

日医発第 253 号（健Ⅱ）

令和 4 年 4 月 20 日

都道府県医師会長 殿

郡市区医師会長 殿

公益社団法人 日本医師会

会長 中川 俊 男

（公印省略）

ゴールデンウィークを迎えるにあたっての  
新型コロナウイルスワクチン追加接種のさらなる推進について

貴会におかれましては、新型コロナウイルスワクチン接種にご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、去る 4 月 15 日に、日本医師会館において、松野博一ワクチン接種推進担当大臣（内閣官房長官兼務）との会談を行いました。

松野大臣は、3 回目の追加接種について、高齢者の接種率が 85%を超えたことについて、全国の医師会、医師会員への感謝の意を表明されました。

また、現在 50%程度である国内全体の追加接種率を 60%にすることを目指していきたいと述べられ、日本医師会に対して、接種率が低い若年層については、2 回目の接種を 10 月、11 月に済ませている方が多く、この世代の追加接種の時期がピークを迎えることから、若年層への接種の啓発と追加接種の推進について要請があり、日本医師会として全面的に協力していくとお伝えしました。

今月末からの大型連休に旅行等に出かける方が、大幅に増加する見通しです。日本医師会としましては、大型連休があるこの 4 月、5 月の行動が、今後の感染状況に与える影響が非常に大きく、今この時期のワクチン接種が重要であると考えております。

つきましては、新型コロナウイルスワクチン接種の特に若年者に対する啓発活動や、地域の各医療機関における受診者への接種歴確認と未接種者へのワクチンの有効性、安全性の説明、接種希望者に対するご対応等のワクチン接種のさらなる推進につきまして、貴会ならびに会員の先生方のさらなるご協力を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

（参考資料別添）

- ・ 2022 年 4 月厚生労働省リーフレット「高校生、大学生などの皆様へ 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ」
- ・ 第 80 回（令和 4 年 4 月 13 日）新型コロナウイルス感染症対策アドバイザーボード資料 2-4 より抜粋  
「ワクチン接種歴別の新規陽性者数（3/28-4/3）」

接種費用  
**無料**  
全額公費

高校生、大学生などの皆様へ  
新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ  
**3回目接種をご検討ください。**



オミクロン株は従来株より重症化率は低いものの、  
感染力は強いため、感染拡大による重症例の増加が懸念されています。

若い人であっても、**新型コロナに感染した後、  
重症化することや、長引く症状(いわゆる後遺症)が生じることがあります。**

### ◎接種の対象

3回目接種の対象になるのは、2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方です。

基礎疾患をお持ちなどの「**重症化リスクが高い方(※)**」  
は特に接種をおすすめしています。



接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などによく相談してください。

※重症化リスクが高い具体的な基礎疾患については、厚生労働省「新型コロナウイルスワクチンQ&A」をご覧ください。

### ◎使用するワクチン

12～17歳の方は、ファイザー社のワクチンを使用します。1・2回目の接種量と同じ量を接種します。18歳以上の方は、武田/モデルナ社ワクチンまたはファイザー社ワクチンが受けられます。

※1・2回目に武田/モデルナ社ワクチンを受けた方も、ファイザー社ワクチンを受けられます。

## 新型コロナウイルスワクチンの効果

- 1・2回目接種後、ワクチンの効果は時間の経過とともに低下していきませんが、同じワクチンを用いている18歳以上では、3回目の接種を行うことにより、オミクロン株に対する感染予防効果や発症予防効果、入院予防効果が回復すると報告されています。

出典：Tartof (Lancet, 2021) Chemaitelly (NEJM, 2021) Tseng (Nature Medicine, 2022) UKHSA(2022)  
Gili Regev-Yochay (NEJM correspondence, 2022) Bar-on(NEJM 2022) Thomas (NEJM, 2021)  
Andrews(NEJM, 2022) Tartof (Lancet, 2021) Thompson (MMWR, 2022) Thompson (MMWR, 2022)

- 16～17歳の方を対象とした研究結果では、オミクロン株流行期において、ワクチンの2回目接種後は、未接種の方と比べて、新型コロナ感染症の様な症状のための救急外来の受診を34%減少させ、ワクチンの3回目接種後は、同様の救急外来の受診を81%減少させる効果があったことが報告されています。

## 新型コロナワクチンの安全性

- **12～17歳の方に対する安全性**については、米国では3回目の接種後7日以内の副反応は、2回目の接種後と同様の症状が、同じ程度かやや高い頻度で現れると報告されています。

### □ 12-17歳の接種後7日間に現れた症状（ファイザー社ワクチンを使用）

報告割合	接種後の症状（2回目→3回目接種後の症状）
50%以上	疼痛(76.0→80.0%)、疲労(58.7→58.5%)、頭痛(56.0→55.9%)
10-50%	筋肉痛(40.9→46.2%)、発熱(38.3→35.5%)、悪寒(27.8→32.6%)、関節痛(16.9→19.7%)、悪心(18.8→18.9%)、腫脹(14.1→18.8%)、発赤(8.4→10.2%)
1-10%	腹痛(9.3→8.5%)、そう痒(7.3→7.4%)、下痢(4.5→3.5%)、嘔吐(2.7→2.3%)、発疹(1.5→1.2%)

出典：MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022; 71(9): 347-351

- **18歳以上の方に対する安全性**については、ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。



詳しくはこちら

ワクチンを受けた後、数日以内に、胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。なお、心筋炎と診断された場合は、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復します。

### ◎ 予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

感染予防対策を  
継続していただ  
くようお願いし  
ます。



密集場所



密接場面



密閉空間

「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避



マスクの着用



石けんによる  
手洗い



手指消毒用アルコール  
による消毒の励行

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



# ワクチン接種歴別の新規陽性者数 (3/28-4/3)

第80回(令和4年4月13日)  
新型コロナウイルス感染症対策  
アドバイザリーボード資料2-4より抜粋

	未接種			2回目接種済み (3回目接種済みを除く)			3回目接種済み			接種歴 不明
	新規 陽性者数 (3/28- 4/3の 合計)	未接種 者数 (4/3時点)	10万人 あたりの 新規 陽性者数	新規 陽性者数 (3/28- 4/3の 合計)	2回目 接種者数 (3回目接種 者数を除く) (4/3時点)	10万人 あたりの 新規 陽性者数	新規 陽性者数 (3/28- 4/3の 合計)	3回目 接種者数 (4/3時点)	10万人 あたりの 新規 陽性者数	新規 陽性者数 (3/28- 4/3の 合計)
0-11歳	52,955	11,388,296	<b>465.0</b>							
12-19歳	14,451	2,087,112	<b>692.4</b>	16,437	6,404,945	<b>256.6</b>	418	400,837	<b>104.3</b>	6,083
20-29歳	17,429	2,459,779	<b>708.6</b>	22,056	7,494,916	<b>294.3</b>	3,939	2,750,520	<b>143.2</b>	7,696
30-39歳	14,836	2,796,525	<b>530.5</b>	18,450	8,192,783	<b>225.2</b>	4,311	3,289,516	<b>131.1</b>	7,207
40-49歳	12,690	3,049,773	<b>416.1</b>	18,541	9,811,629	<b>189.0</b>	5,550	5,483,477	<b>101.2</b>	7,012
50-59歳	6,414	1,405,079	<b>456.5</b>	9,780	7,660,565	<b>127.7</b>	4,004	7,691,339	<b>52.1</b>	3,480
60-64歳	1,596	638,610	<b>249.9</b>	1,969	2,196,654	<b>89.6</b>	1,541	4,559,862	<b>33.8</b>	924
65-69歳	1,045	968,507	<b>107.9</b>	766	960,919	<b>79.7</b>	1,547	6,152,534	<b>25.1</b>	578
70-79歳	1,542	909,366	<b>169.6</b>	1,107	1,607,710	<b>68.9</b>	2,483	13,671,397	<b>18.2</b>	912
80-89歳	1,071	130,055	<b>823.5</b>	696	1,048,919	<b>66.4</b>	1,502	7,842,457	<b>19.2</b>	697
90歳以上	469	13,635	<b>3439.7</b>	280	358,075	<b>78.2</b>	689	1,996,688	<b>34.5</b>	288

※ HER-SYSに登録されている新規陽性者を、不明を含むワクチン接種歴の有無で分けて集計し、報告日における新規陽性者数の7日間の合計を算出。(データは4月4日参照。データは日々更新され、今後最新のデータが反映される。)

※ HER-SYSに年齢情報がない者は含まれない。

※ HER-SYSデータに日本最高齢(令和4年4月4日現在)を上回る年齢で届出があった者はいずれにも含まれない。

※ 新規陽性者には無症候感染者も含まれる。

※ 10万人あたりの新規陽性者数は、7日間の新規陽性者数の合計を期間の最終日(4/3)のワクチン接種の有無で分けた人数で割り人口10万人対に換算したものであり、結果の解釈には留意が必要。

※ ワクチン接種者数は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告されている報告データに基づき算出。(データは4月4日参照。データは日々更新されるため、接種から記録されるまでにはタイムラグがあり、今後最新のデータが反映される。)

※ 未接種者数は各年代の人口の総計から接種済みの人数を引いて算出。また、年齢階級別人口は、首相官邸ホームページの公表データを使用(総務省が公表している「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口(市区町村別)」のうち、各市区町村の性別及び年代階級の数字を集計したものを利用。)